

# JP069 利根川河川敷 (とねがわかせんじき)

茨城県：神栖市

千葉県：銚子市、香取市、東庄町

位置	N 35° 52′ E 140° 38′
面積	2,300ha



写真：明日香治彦

## 環境構成【河川敷／放棄地】

オオセッカが繁殖する、日本でも数少ない生息地である。

## 選定理由

A1	オオセッカ
A3	オオセッカ・コジュリン
A4i	チュウシャクシギ

## 保護指定

サイトの全域（90%以上）に法的な担保がある

<保護指定の内容>

国定公園（水郷筑波国定公園）、自然環境保全地域

## 保全への脅威

- ・農地の放棄
- ・水門建設・湿地干拓
- ・外来植物の導入
- ・模型飛行機やボートによる河川敷の環境破壊

## 鳥類の個体数、生息環境の現状

- ・IBA サイトにおける重要な鳥類（IBA 選定基準種）の個体数の変化  
減っている（オオセッカが特に減っている）
- ・IBA 基準種の個体数のカウント調査実施の有無：無
- ・IBA 選定基準種の個体数に影響するような、IBA サイト内の重要な生息環境の変化：  
変化がある  
詳細、具体例等：堤防工事により嵩上げによる。また新規の堤防の施設が行われた。
- ・IBA 選定基準種の生息環境：

悪い（40～70%が最適の状態）

- ・ IBA エリアの保全管理計画の有無：無

## 保全活動

- ・ 環境教育活動：実施者（日本野鳥の会茨城県）  
内容：チュウシャクシギのねぐら入り探鳥会
- ・ モニタリング調査：  
内容：オオセッカの調査・研究活動（国立環境研究所）  
春・秋シギ・チドリ調査（毎年）、冬期チュウヒ調査（日本野鳥の会茨城県）

## IBA サイトの保全に関する地域のグループ

- ・ 日本野鳥の会茨城県

## 見られる鳥

留鳥	ダイサギ、コサギ、カワウ、ウミウ、ヒバリ、トビ、チョウゲンボウ、ハシボソガラス、ハクセキレイ、セグロセキレイ
夏鳥	オオセッカ、コジュリン、セッカ、オオヨシキリ、コヨシキリ、バン、オオバン、サンカノゴイ、ゴイサギ、チュウサギ、アマサギ、ユリカモメ、ウミネコ、セグロカモメ
冬鳥	チュウヒ、ノスリ、コチョウゲンボウ、コミミズク、ユリカモメ、タゲリ、タシギ、カンムリカイツブリ、カイツブリ
旅鳥	トウネン、エリマキシギ、オオハシシギ、オオソリハシシギ、ムナグロ、ウズラシギ、アメリカウズラシギ、チュウシャクシギ、カッコウ

## 関連団体・自治体・施設等

- ・ 日本野鳥の会茨城県



Sources: Esri, HERE, DeLorme, TomTom, Intermap, increment P Corp., GEBCO, USGS, FAO, NPS, NRCAN, GeoBase, IGN, Kadaster NL, Ordnance Survey, Esri Japan, METI, Esri China (Hong Kong), swisstopo, MapmyIndia, © OpenStreetMap contributors, and the GIS User Community